

2018 年度 重点事業

■電気工学科支部開設 50 周年記念式典・空手道部支部創部 50 周年記念式典の開催

本学は昭和 42 年に開学し、今年度で 51 年を迎えました。これは多くのみなさま（卒業生）のご協力と支援の賜物です。2017 度は開学時に創設された機械工学科および経営工学科の二学科の機械工学科支部と経営工学科支部がそれぞれ学科開設 50 周年記念祝賀会・記念支部総会を開催しました。今年度は機械工学科及び経営工学科の翌年（昭和 43 年）に設立された電気工学科が 50 周年を迎えたため、10 月に電気工学科支部開設 50 周年記念式典、またクラブ支部においても 11 月に空手道部支部創部 50 周年記念式典を開催し、それぞれ旧友との親睦を深めました。これらの記念事業には多くの卒業生に集まっていただき、昔を懐かしむ姿が垣間みることができました。

■新支部（理学療法学科支部・診療放射線学科支部・人間社会学科支部）の設立

2018 度は「理学療法学科支部」「診療放射線学科支部」「人間社会学科支部」が承認され、11 月と 2 月に設立総会が開催し活動が開始されました。理学療法学科及び診療放射線学科は学科開設後、初めての卒業生を輩出し、1 期生での支部設立となりました。また、人間社会学科は開設されてから 10 年目の節目に支部が設立され、3 支部とも若い世代の卒業生が設立した支部であることから、卒業生相互の親睦と現役学生との交流が促進されるものとして期待できます。この 3 支部の設立に伴い、学科支部は 10 支部となり多くの卒業生の親睦が図られることを期待しています。

■校友会との連携について

丁酉会（旧：北海道自動車短期大学部同窓会）、北薬会（旧：北海道薬科大学同窓会）との連携を促進することを目的に、学校法人北海道科学大学校友会（小林敏道 会長）が設置されています。今年度から、これまで以上に強化な連携を図るために「学校法人 北海道科学大学校友会幹事会」、「学校法人北海道科学大学 校友会会議」が開催されました。本会から会長・副会長が出席し意見交換を行いました。大学組織等改革に伴う同窓会組織のあり方も検討していく予定です。また、2024 年に法人創立 100 周年を迎えることから、記念事業等サポートの方針も検討事項として議論されています。

■各種事業等について

▼今年度は新会長の元、支部の増設による予算の配分方法や支部活動のあり方等、今後の雪嶺会活動の方針について検討しています。

▼今年度は 6 年振りに、南東北支部、青森支部、函館支部の 3 支部で「東北支部サミット」（南東北支部主催、開催場所は宮城県）を開催しました。支部間交流を深める有意義な場であるため、今後、他支部においても同様の活動が促進されることを期待しています。